

2019 年度全国助産師教育協議会 中部地区総会・研修会

日時：2019 年 12 月 14 日（土）9:30 受付開始 10:30～15:00

会場：静岡県立大学 小鹿キャンパス 254 講義室（150 人収容）
〒422-8021 静岡県静岡市駿河区小鹿 2-2-1

対象：全国助産師教育協議会 会員校

第 1 部の講演は公開とし、助産師・助産教員・助産学生・興味ある方、どなたでもご参加いただけます。

プログラム：

- 9:30～ 受付開始
- 10:25～ オリエンテーション、開会の挨拶
- 10:30～12:30 研修会 福井トシ子氏講演
講演 90 分、ディスカッション 30 分（15 分近隣の人とディスカッション後
質疑応答）
- 12:30-13:30 中部地区地区長挨拶 昼食（お弁当注文）
- 13:30-15:00 中部地区総会・交流会
- 15:00 閉会の挨拶

1. 第 1 部 講演

テーマ：「妊娠期から育児期において支援を必要とする母親とその家族支援

～病院そして地域へ：子育て世代包括支援センターと助産師の役割～

講師：公益社団法人日本看護協会会長 福井トシ子氏

後援：静岡県助産師会、日本看護協会、静岡県看護協会

協力：助産学会助産政策委員会

内容：

（論点）

- ・地域助産師と子育て世代包括支援センターや産後ケアセンターとの連携についての全国的な動き
- ・うまく連携が取れている地域の取り組み（どのように自治体に働きかけたかなど）
子育て世代包括支援センターや、産後ケアセンターの位置づけ等の地域包括ケアシステムの必要性をふまえ、健やかに生まれ育つことへの支援として、
- ・助産師に今後どのような活躍が期待されているのか？
- ・どのような助産師の活躍が必要なのか？
- ・どのように母子政策に食い込んでいくことが必要なのか？

●アドバンス助産師研修に申請●（修了証発行）

CLoCMiP 研修 ウィメンズヘルスケア 2.0h：「妊娠期から育児期において支援を必要とする母親とその家族支援」

2. 第 2 部 中部地区総会

中部地区地区長挨拶

昼食

理事からの報告

会員校参加者自己紹介

令和元年度予算案について

令和 2 年度役員改選について

交流会・情報交換会

参加費：中部地区会員校 お弁当・お茶代を含み 2500 円（税込）

講演のみの参加 1000 円（税込）、学生無料

申し込み締め切り：2019年11月29日（金）まで

申し込み方法：中部地区会員校の方：①氏名、②ご所属、③連絡先（メールアドレス）
講演のみの参加：①氏名、②ご所属、③参加人数（まとめて申し込みの場合）

E-mail：gp1999@u-shizuoka-ken.ac.jp

静岡県立大学看護学部 母性看護学・助産学領域 太田尚子まで

担当校：全国助産師教育協議会中部地区 静岡県会員校